

2 個別事業評価調書

団体名:京丹後市

事業名		児童福祉施設整備事業			
事業の概要		保育所再編計画に基づき、大宮町内の3つの保育所の統合を行うこととし、子育て支援センターと放課後児童クラブを併設した統合保育所の新設に着手した。(平成24年4月開所予定) また、老朽化の著しい久美浜保育所の大規模改修を行った。0歳児保育にも対応する施設として整備し、乳児保育用の備品を購入した。 (仮称)大宮北保育所整備事業(H22～H23) ・実施設計、地質調査 ・用地購入 ・洪水調整池築造工事、施設用地等整備工事 久美浜保育所整備事業(H22) ・乳児保育用備品購入 (乳児用椅子、テーブル付椅子、半円形テーブル、折りたたみベッド、絵本棚、乳児用身長計、ベビーカー等)			
	事業期間	平成22年度～平成23年度			
	総事業費	1,163,321千円	本年度事業費	167,264千円	交付金交付額
事業評価	事業の必要性	少子化や核家族化の進行等、家族を取り巻く社会環境が変化している中、次代を担う子どもの育成や子育て家庭への支援が強く求められており、施設整備を行うとともに、0歳児保育・土曜日午後保育等、保育の充実に図る必要がある。			
	事業の有効性	施設整備により、低年齢児保育等の実施が可能となり保育サービスの向上が図られる。また、利用希望の多い子育て支援センターと放課後児童クラブの併設により、子育て家庭の支援が強化できる。			
	事業の効率性	保育所統廃合、老朽施設の改修、子育て支援センターや放課後児童クラブの併設などにより効率的な運営が実施できる。			
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果			
		3 リーディング・モデル成果			
4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果		3つの保育所の統合により、効率的な運営が期待できる。また、老朽施設の大規模改修によりランニングコストが軽減された。			
6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:京丹後市

事業名		スクールサポーター設置事業				
事業の概要	<p>次世代を担う子どもたちの健やかな成長と学習環境を整えるため、市内小学校・中学校にスクールサポーターを設置した。また、新たに不登校対策支援員を設置し、学校との連携を深め、児童・生徒指導や保護者への働きかけを強化した。</p> <p>スクールサポーター設置事業 ・小学校スクールサポーター 介護職員19人、心の教室相談員1人、講師3人、事務員2人 ・中学校スクールサポーター 介護職員2人、心の教室相談員10人、事務員2人 不登校対策支援員設置事業 1人</p>					
	事業期間	平成22年度				
	総事業費	49,304千円	本年度事業費	49,304千円	交付金交付額	14,900千円
事業評価	事業の必要性	<p>地域の一員として次代を担う児童・生徒が活躍できる環境を整え、少人数指導による学習体制の整備をはじめ、特別な介護を要する者への支援、児童・生徒等の悩みやストレスを和らげ解消する相談体制を整える必要がある。また、不登校問題に対応するため、不登校対策支援員を配置し、学校と家庭の連携をさらに強め、不登校児童生徒の解消に取り組む必要がある。</p>				
	事業の有効性	<p>スクールサポーターの配置によって、児童・生徒一人一人の学力到達度に応じた学習指導ができるほか、障害などの特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導が可能となる。また、従来、学級担任等の学校内の組織体制のなかで対応してきた不登校生の指導について、専門的な知識を有する不登校対策支援員を設置することで、学校と家庭の連携を一層密にしなが一人一人のケースに応じた継続的できめ細かな指導を行うことができる。</p>				
	事業の効率性	<p>児童・生徒や学校の状況に応じたスクールサポーターの設置及び専門的な知識を有する不登校対策員の設置は、学級担任等の教職員の負担を軽減し、教育に専念できる体制を整備することができる。</p>				
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果				
		2 住民の自治意識を高める成果				
		3 リーディング・モデル成果				
4 広域的波及成果						
5 行財政改革に資する成果						
<p>6 その他の成果</p> <p>発達障害等により特別に支援を要する児童の個々の指導計画を作成し、発達に応じた指導等を計画的・継続的に実施することができ、また、児童が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができ、児童が心にゆとりを持てる手助けを行えるなど、スクールサポーターと教職員が連携・協力し、学習に集中できる環境を整えることができた。また、不登校対策支援員の配置により、学校との連携が深まり、児童・生徒指導や保護者への働きかけを強化できた。</p>						

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:京丹後市

事業名		遺跡整備事業					
事業の概要	<p>網野銚子山古墳の範囲確認調査により、史跡範囲が拡大することが判明したため、新たに見込まれる範囲の用地測量を行い、国の追加指定の申請を行った。 網野銚子山古墳整備事業 地籍測量、境界測量、用地実測図作成ほか</p>						
	事業期間	平成22年度					
	総事業費	3,265千円	本年度事業費	3,265千円	交付金交付額	1,000千円	
事業評価	事業の必要性	<p>国の指定史跡である網野銚子山古墳は、平成19年度から平成21年度までに実施した古墳周辺確認調査により現在指定されている範囲よりも史跡範囲が拡大することが判明したことから、史跡の追加指定申請を行うため用地測量を実施する必要がある。</p>					
	事業の有効性	<p>用地測量により新たに拡大することが見込まれる史跡範囲を確定することができる。</p>					
	事業の効率性	<p>調査、整備を行うことにより、歴史遺産としてだけでなく、観光資源としても活用が見込まれる。</p>					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							
<p>用地測量により、新たに拡大する史跡範囲が確定したため、国への追加指定の申請を行うことができた。</p>							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。

2 個別事業評価調書

団体名:京丹後市

事業名		地域スポーツ振興事業					
事業の概要		市内各地域において、地域の特色を活かしたスポーツ大会を開催、あるいは、開催支援をすることで、市民の健康や体力の増進を図った。 地域スポーツ振興事業 ・市長杯中学生野球大会 ・大宮町体育大会 ・くみはまカヌーレーシング大会 ・ウェスタンリーグ公式戦 ・あみの八丁浜ロードレース大会 ・網野町町民スポーツ祭					
	事業期間	平成22年度					
	総事業費	4,524千円	本年度事業費	4,524千円	交付金交付額	1,000千円	
事業評価	事業の必要性	市民が生涯を通して健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、体力づくりや健康づくりのために年代や目的に応じて気軽にスポーツに親しむ機会を提供する必要がある。					
	事業の有効性	子どもから高齢者までの誰もが、見て、参加して気軽にスポーツを楽しむことで、心身の健康増進が期待でき、あわせてスポーツを通じた市民交流の機会も提供できる。					
	事業の効率性	スポーツを通じた市民交流の場とすることで、市民自らが運営に関わり協力しあうことで、地域コミュニティの強化にも繋がり、地域づくりに対する意欲や住民の連帯感を高めることができる。					
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果 スポーツを通じた市民交流の場とすることで、市民自らが運営に関わり協力しあうことで、地域コミュニティの強化にも繋がり、地域づくりに対する意欲や住民の連帯感が高められた。					
		3 リーディング・モデル成果					
4 広域的波及成果							
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。